

## 2005年度 新春法会 & 新年会

塩竈道院と七ヶ浜支部の新春法会(鏡開式)が、1月15日(土)午後1時半から開催されました。今回初めて土曜日での開催となり、参加者の集まりが心配されましたが、多数の参加がありました。ご協力ありがとうございました。深く感謝申し上げます。ご協力ありがとうございます。深く感謝申し上げます。また、新年会に於いては拳士と保護者の皆さんとの交流を深めることが出来ました。参加して下さった皆さんありがとうございました。特に午前中より準備に協力下さった一般拳士の皆さん、年少拳士の保護者の皆さんありがとうございました。

### 新春法会

は、教典の唱和から始まり、道院長の年頭挨拶、そして来賓の挨拶を頂き道院の役職の任命、年間行事の発表を行い、演武奉納を行いました。



演武奉納には塩釜高校少林寺拳法部の演武と塩竈道院の専有道場を使用して活動している抜刀居合研究会の高橋栄代表の演武も披露していただきました。最後に塩竈道院の渡辺助教と赤間助手による迫力ある演武で締めくくりました。

新春法会終了後、恒例の餅つきを行い、つきあがった餅(雑煮・あんこ・きな粉・ゴマ・納豆・海苔など)と刺身、煮物等で新年会にうつり、あつという間の楽しい3時間でした。

### 鏡開式での道院長年頭挨拶要旨

新年おめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

昨年は、水害、地震災害と災害の多い年でした。年末にはスマトラでの大地震と今までは考えられない大きな災害でした。これについても中越地震と同様に募金活動等の活動を考えております。

今年、本部の新春法会にて少林寺拳法の統一マークとロゴが発表になりました。今までは盾の中に卍を配した盾卍を少林寺拳法のシンボルマークとして使用してきましたが、少林寺拳法が世界に進出し、卍が障害になってきました。卍を受け入れられない国があるからです。卍は慈悲の心とたくましい理知と力の象徴です。卍は流動し変化し、最終的には究極の形態として○(円)に到達すると言われています。こ

の円をひとつではなく二つ(ソウエン)とし、盾の中に盛り込んだものです。二つの○は相反するもののバランスを現しています。

この統一マークとロゴは今年4月1日より使用開始となりますので宜しくお願い致します。この統一マーク使用開始に伴い、我が道院も心を新たに、初心に戻り金剛禅運動に力を入れて行きたいと思います。

さて、今年の道院支部の活動目標ですが、以下のように考えております。大きな目標は、「二〇〇数年変わりにませぬ。『他に誇れる道院支部を造ろう』が目標です。自分はこの道院で所属して嬉しい・稽古が楽しい、そんな道院にしていきたいと思いますが、具体的な本年の目標は、次の3点を考えています。

### ① 道院独自の規定演武

年少拳士については、毎日の稽古で昇級カードを使用していますが、一般拳士については特にありません。一般拳士用にそれぞれのランクに応じた規定組演武を作り、毎日の稽古に取り入れていきたいと思いま



## ＜今後の主な予定＞

- ◎ 塩竈教区主催昇級試験 1月28日(金) 午後6時45分より 多賀城中学校武道館
- ◎ 助士助教会 1月30日(日) 午後1時半から 塩竈道院専有道場
- ◎ 宮城武専 2月13日(日) 午前9時～4時半 青葉体育館
- ◎ 合同練習(昇段試験) 2月20日(日) 午前9時～4時半 青葉体育館

す。この規定演武は、毎日の稽古の基本に、また発表会や県の大会等と幅広く使用可能なものをつくりたいと考えております。

### ② 独自の道院支部活動の継続

通常の稽古の他「鏡開式」から始まって「合同発表会」、「特別養護老人ホーム訪問」、「夏期花山合宿」、「清掃奉仕」、「護身術教室開講」、「達磨祭」等、そして部内の活動として「特別稽古」、「助士助教会」等の活動を継続してゆきたいと思っております。

こういった行事は、他の道院では開催はしていないもので、日々の稽古だけでは養えないことも沢山あり、拳士としての成長には欠かせないものと考えています。

### ③ 拳士増加(仲間を増やす)

私たちは、自分を変革(自己確立)し世の中に貢献(自他共栄)しようとしているわけですが、仲間は少しでも多い方が良いでしょう。道院支部の活動に際しては、少しでも賛同者が多い方が良いでしょう。皆さんのご声かけをお願いします。特に、日中の稽古の拳士数を重点的に増やしたいと思っております。皆さんの協力をお願い致します。

また、昨年末より仙台若林教室を開設しました。この教室を将来的には形あるものにしていきたいと思っております。

アピールをお願い致します。

最後に、とにもかくにも健康が一番です。健康でなかつたら何も出来ません今年一年、健康に十分留意し少林寺拳法に打ち込んでいきましょう。今年も宜しくお願い致します。

### 昇段・昇級コーナー

昇段関係 12月19日

【塩竈道院】 酒本幸広(中拳士三段)

昇級関係 12月17日

【七ヶ浜支部】 中條晋平(六級)、伊藤一樹(八級)

### 幹部紹介コーナー

◎ 末永康夫 拳士

1989年9月に塩竈道院の設立時に転籍・住所は塩竈市新富町・資格(正拳士四段)・仕事に忙しい中、塩竈にも七ヶ浜にも参加いただいています。

### いい加減が丁度いい

小生、今年も「いい加減」精神でいきたいと思っております。助教のくせに不謹慎と思わ



れるかもしれませんが、もつともこの「いい加減」というと、「無責任とか、徹底しないさま、中途半端」の意味で使われていて、あまり良くない言葉に思われています。

しかし、ちよつと考えてみてください。お風呂の湯加減をみると、「いい加減のお湯」

ですよ」といえば、熱いお湯の好きな人は「熱い湯」、ぬるいお湯の好きな人にとっては「ぬるい湯」つまりそれぞれの「いい加減」があるのです。

我々の少林寺拳法は仏教からの教えを取り入れています。この「いい加減」が仏教でいう「中道」(中庸ともいう)ではないでしょうか。「中道」には道を「行く」とか「歩む」といった意味があるそうです。どちらにも偏ることなく、走らずゆつくりと歩んでいく、走ると周りがみえなくなりそうです。それぞれの思うように、それぞれに合ったように。無理をせず。まさに少林寺拳法ですね。小生のこの1年が前者でないことを・・・。本年も宜しくお願いします。